

うつす



— 東京藝大出身作家4人展 —

2014 7.10 (thu) - 7.15 (tue)
11:00 - 19:00 (最終日は16:00迄)

今回の展覧会は、東京藝術大学出身の作家さん4人による絵画展です。

個人のスペースをパネルでやわらかく区切ったところにそれぞれ大作1~2点と中小様々な作品6~9点を展示されました。

作品は、伊藤さんが白い画面にごく薄く描かれた、やさしい空気感が漂うもの。小林さんが光や空間を連想させる幻想的なもの。樋口さんが夢の中の世界のような、ストーリー性を感じさせるもの。柴山さんが植物などをモチーフに、鮮やかな色で力強く描かれたものです。

この展覧会のタイトルになっている、「うつす」とは、写す、移す、映す、、、と様々な意味があり、個人で異なる絵を描く上での行為を表しているそうです。

作家さんそれぞれが目にするもの、聞こえるもの、感じるものなどを自身の中に取り込み、描き出した作品。それぞれの表現や感性、世界感を感じられる、大変興味深い展覧会でした。



伊藤 久美子 Kumiko Ito



(白垂地に水彩)

小林 真理子 Mariko Kobayashi



(油彩)

樋口 亜弥 Aya Higuchi



(油彩)

柴山 千尋 Chihiro Shibayama



(油彩)